

国設阿寒湖畔スキー場ウォッチングハウス

■所在地	北海道釧路市阿寒町シュリコマベツ	■木材使用量	27.42m ³
■設置者	釧路市	うち地域材	27.42m ³
■構造	木造2階建	■使用樹種	構造 カラマツ等
■延床面積	113.45m ²		内外装 カラマツ



◆施設の概要

本施設は、冬期間は各種スキー大会の運営や強化合宿等研修の拠点として、夏季間はエコリズムによる自然散策イベント等の拠点として使用しています。周囲の自然環境に溶け込んだ展示効果の高い施設とすることで、地域材のPRを図っています。

◆工法等の特徴

冬季は寒く夏季は暑いという地域特性に配慮して、断熱性の高い現場発泡ウレタン断熱材を使用した断熱工法を採用し、屋内温熱環境の向上を目指しました。

また、内外装に出来る限り地元のカラマツ材を用い、地域材のPRを図っています。

◆整備に当たり苦慮したこと

特に苦慮したことはありませんが、自然豊かな国立公園内での整備となるため、周囲の景観に配慮した色調の建材を選んで採用しています。

◆利用者の声

施設を利用する多くの方から「自然の豊かな阿寒の山中に溶け込んでいる。」「木の温もりを感じる。」といった意見が寄せられています。